DM-CO2

今までにない高機能 CO_2 コントローラです。

すばやい認識

リアルタイムの稼働状況を 1 画面に集約

モニタ画面には CO_2 濃度だけでなく、CO_2 設定濃度や当日の積算稼働時間なども同一の画面に表示しています。制御の状況を素早く確認できます。

表示内容を素早く切替

モニタ画面にはどの画面からも 1 タッチで、それ以外の操作画面にもどの画面からもわずか 2 タッチで切り替えられます。マニュアルを開く間もなく操作・設定できます。

データの可視化

24 時間中の測定値と設定値をグラフ表示

CO_2 濃度が数値で表示されるだけではどのような管理になっていたかわかりません。画面上に CO_2 濃度と CO_2 設定濃度の推移をグラフ表示します。施用間隔が適切か、施用開始・停止時刻が最適かなどその場で思考することができます。

データの記録

CO_2 濃度、CO_2 設定濃度と積算稼働時間の記録

USB メモリに CSV ファイルとして CO_2 濃度、CO_2 設定濃度と積算稼働時間を一定間隔で記録します。データを収集するためにパソコンを温室に持っていく必要はありません。

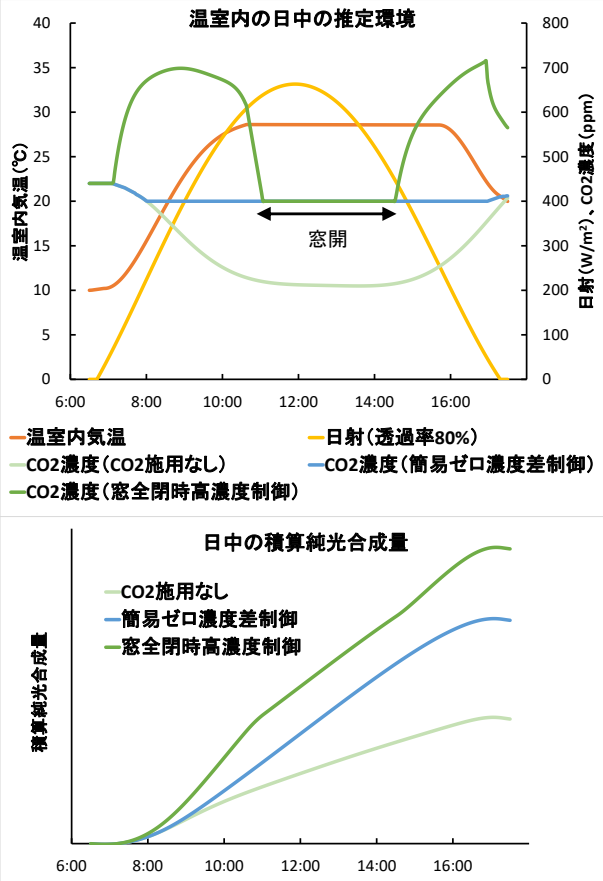
温室の状況に合わせた濃度制御

施用時間帯を 2 つ設定可能

制御の時間帯を 2 段階に区切ることができます。例えば、日の出から日差しが強い時間帯までは CO_2 濃度を高くし、日差しの弱くなる時間帯からは CO_2 濃度を低くするなどの設定ができます。

窓の全閉を検知して設定濃度を変更

窓が開いているときは温室の内外で空気の流入出があるため、外気の濃度と同程度に設定（簡易ゼロ濃度差制御）し、窓が閉じているときは高めの濃度に設定（窓全閉時高濃度制御）して光合成をうながすことができます。



実測した値に基づき温室内環境値を図 上段のように推定し、弊社の DM-CALC で純光合成速度を算出し、推定した時刻内で積算純光合成量を集計しました（図 下段）。

機材に合わせた制御と接続

CO_2 発生機あるいは生ガス（電磁弁）を選択可

接続機器の特徴に合わせて CO_2 発生機の時には ON-OFF 制御、電磁弁（CO_2 ボンベ）の時にはタイマ制御します。

仕様

センサ部	測定方法	非分散赤外線吸収方式（NDIR）	
	測定レンジ	0 ppm ~ 2,000 ppm	
	精度	± 30 ppm	
コントローラ部	電源	AC 100 V	
	入力	天窓全閉検知	
	出力	CO_2 発生機	無電圧 a 接点 10 A
		電磁弁	AC 100 V あるいは DC24 V
	制御方式	CO_2 発生機	ON-OFF 制御 制御周期：5min
		電磁弁	タイマ制御 制御周期：5min
	グラフ表示レンジ	0 ppm ～ 1,200 ppm / 24 h	
	データ保存	USB メモリに保存可（USB メモリは付属していません	
使用環境	温度：0 ℃～50 ℃、相対湿度：10 %RH～95 %RH		
付属品	窓開閉検知用リミットスイッチ、リミットスイッチ用取付金具		

お問い合わせ先

開発　　販売

株式会社ダブルエム

〒424-0821 静岡県静岡市清水区辻 1-1-14

URL：http://www.double-m.co.jp

Mail：info@double-m.co.jp

*仕様は予告なく変更することがあります。

2017.04